

出題例

I 日常用語・法律用語の語彙

以下の用語を日本語は英語に、日本語は英語に訳しなさい。なお、法令上の用語は法令に使用されている日本語を正確に記載すること。

- ① 判決を言い渡す
- ② 未必の故意
- ③ ナイフを腹部に刺す
- ④ 騙されてお金を払う
- ⑤ prescription
- ⑥ robbery
- ⑦ I divorced
- ・
- ・

II 法律知識問題

(4級相当)

第○問 正しいものを選び。

1. 人に怪我をさせて死なせてしまった場合、殺人罪となる。
2. 道端に落ちている財布からお金をとった場合、窃盗罪となる。
3. レストランで食事をした後にお金を払いたくなくなってこっそり逃げた場合、詐欺罪となる。
4. 夫の財布からこっそり1万円を抜き取った場合、窃盗罪となる。
5. コンビニエンスストアで万引きしたところ、それを目撃した店員が追いかけてきたため、店員を殴ってけがをさせた場合、窃盗罪と傷害罪になる。

(3級相当)

第○問 正しいものを選び。

1. 裁判において被告人が黙秘した場合、黙秘していることを理由に被告人の量刑を重くしてもよい。
2. 裁判官は、被告人に対し、黙秘権があることを必ず告げなければならない。
3. 被疑者が黙秘している場合、警察官が取り調べのために被疑者を取調室に連れていくことは、違法である。
4. 黙秘権は、犯罪事実についてのみ認められており、氏名まで黙秘することは許されない。
5. 検察官または警察官が被疑者の取り調べを行う場合に、黙秘権があることを告げる義務まではない。

(2級相当)

第○問 正しいものの個数を選び。

- ア 強盗罪で逮捕した被疑者を捜査している中で、別件の窃盗事件が発覚した場合であっても、窃盗事件で逮捕することはできない。
- イ 警察官が強盗罪だけで逮捕した場合であっても、検察官が強盗致傷を被疑事実として勾留請求することができる。

- ウ 出入国管理及び難民認定法違反で逮捕・勾留されている被疑者が、殺人事件に関与していることが分かった場合、警察官が殺人事件の話聞くためには、必ず殺人事件で逮捕しなければならない。
- エ 強盗罪で逮捕・勾留されている被疑者に対して、強盗に使ったナイフの入手場所を聞くためには、必ず銃砲刀剣類所持等取締法違反で逮捕しなければならない。
- オ 殺人罪をした被疑者が窃盗罪も犯している場合、刑の重い殺人罪で逮捕しなければならない。
1. 1個 2. 2個 3. 3個 4. 4個 5. 5個

III 法律文書の翻訳

第○問 次の文章を英語に訳しなさい。

被告人は、アメリカ合衆国の国籍を有する外国人であり、平成5年6月ころ、有効な旅券又は乗員手帳を所持しないで、ニューヨークから航空機で本邦の空港に到着した者であるが、そのころ同所に上陸した後引き続き平成22年8月31日まで東京都内などに居住するなどし、もって、本邦に上陸した後引き続き平成15年6月30日から不法に残留したものである。

第○問 次の文章を日本語に訳しなさい。

I am reflecting on having hurt Tanaka-San very much. It must not do to hit a person because it was quarreled. It is natural that Tanaka-San is angry. I'm sorry. Please forgive me, because I never do such a thing in future again.

IV リスニング

(以下のようなやりとりについて、音声を聞き取り、日本語は受験言語に受験言語は日本語に訳していただきます。)

弁護士：あなたはアメリカ合衆国国籍の外国人ですね。

被告人：Yes.

弁護士：今回、傷害罪ということで逮捕されていますが、○○さんを殴ってけがさせたことは間違いありませんか。

被告人：Yes. I have no objection about it.

弁護士：それでは、犯行当日の状況についてお聞きします。犯行当日は・・・